



# ながい

# 市議会だより

2009.2 vol.84



## 上手にできたよ!! だんご下げ

### 『致芳児童センター』

今日は楽しいだんご下げの日です。五穀豊穰・商売繁盛・火伏せを祈願する小正月の行事ですが、子どもたちはどんな願いを込めたのでしょうか。最後にハイポーズ!

のびのび  
すくすく

## おもな内容

	ページ
◆年頭にあたって……………	2
◆12月定例会の概要……………	3
◆一般質問……………	4～8
◆予算特別委員会……………	9～10
◆常任委員会の焦点……………	11
◆議会だよりを読んで……………	12

# 明けましておめでとうございます

公職選挙法は、議員や政治家が選挙区内の住民に対し年賀状を出すことを禁じています。  
(答礼や自筆を除く) 法を遵守し、誌面により年賀のご挨拶とさせていただきます。

長井市議会

## 年頭にあたって

議長 佐々木謙二  
副議長 町田 義昭

昨年は世界的金融危機や輸出産業の急激な減産により、経済は一気に失速し、100年に一度の未曾有の経済危機に見舞われ、当市の企業への悪影響が懸念されます。

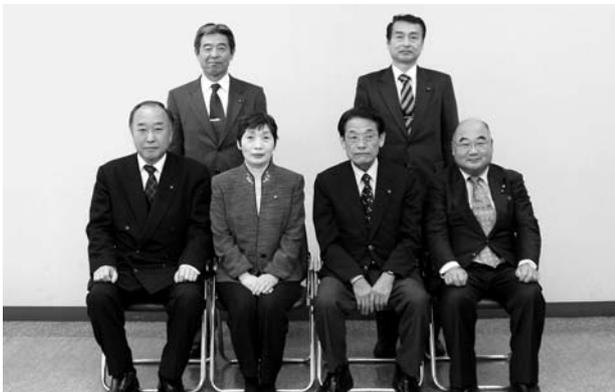
一刻も早い経済・雇用・生活対策など国・県・市挙げての施策を望むものです。

一方、地方自治体の状況を展望すると、人口減、少子高齢社会を迎え「税収の縮小・財政規模縮小の時代」に入り、効率的な行政運営の確立が求められています。

さらに、次世代へ引き継ぐ持続可能な「基礎的自治体(市や町)」としての受け皿の整備が必要とされ「定住自立圏構想」が、今、検討されています。

このような状況に鑑み、議会は活発な議論を深め、市民生活・市民福祉の向上を目指すことが責務と心得ます。市民の皆様の一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

### 厚生常任委員会



町田 義昭 蒲生 吉夫  
安部 隆 ○谷口 栄子 ◎蒲生 光男 大沼 久

### 総務・文教常任委員会



竹田 博一 大道寺 信  
高橋 孝夫 ◎渋谷 佐輔 ○我妻 昇 鈴木 良雄

### 産業・建設常任委員会



小関 勝助 鈴木 新助  
佐々木 謙二 ○鈴木 悟司 ◎藤原 民夫 鈴木 武次



# 12月定例会

平成20年12月定例会は12月3日から19日までの17日間の日程で開催され、提出された一般議案9件、補正予算案8件、人事案1件、議会議案8件の全議案を可決しました。

なお、一般質問には10議員、予算総括質疑には4委員が質問に立ち、当局の考えをただしました。

## 平成20年度補正予算を可決

本定例会に提出された一般会計補正予算案は、予算の総額に8776万1000円を追加するものです。

歳出の主な内容として、総務管理費では職員の時間外手当などにより2884万4000円の増額、社会福祉費では原油高騰対策支援事業費として506万円の増額、児童福祉費では認可保育所園児が増えたことによる運営負担金701万8000円の増額となつています。

さらに、商工費では緊急経済活性化推進事業補助金1200万円の増額、河川費では2020万円の減額、都市整

備費では工事請負費などの増により1888万5000円の増額、小学校費では国の地域活性化・緊急安心実現総合

策交付金を受け、校舎・体育館の耐震診断業務委託料などのため1954万1000円の増額となっており、採決の結果、一般会計補正予算、特別会計補正予算ともに可決しました。

### 今年も

### 「福祉灯油」を実施

前述の社会福祉費で計上されている506万円は、昨年に引き続き灯油高騰対策支援

事業として、高齢者世帯、障がい者世帯、生活保護世帯、ひとり親世帯など1012世帯を対象とした「福祉灯油」の助成事業です。昨年より灯油価格が下がりましたが、緊急経済対策の一環との考え方も含めた事業として実施するものです。1世帯あたり4000円の助成となります。

### 1億円のプレミアム商品券

今回の補正予算の目玉とも言えるプレミアム商品券の発行は、県内でもいち早く設置された緊急経済対策本部の検討から打ち出された事業です。前述の商工費で計上されている緊急経済活性化推進事業補助金1200万円のうち、1000万円分が商品券を買った方が10%得するプレミアム分に、200万円分が臨時補助員や広報費などの事務費に充てられます。

2月1日から3月31日まで2ヶ月間の短期集中型ですが、景気対策の特効薬となるよう

大いに期待するものです。

### 同じ所で3件の車両損傷事故発生

平成20年11月23日から24日にかけて、市道 最上川東堤防線の採石場付近で3件の車両事故が起きました。水たまりで隠れた大きな穴ほこにより、タイヤやホイールを損傷したもので、総額26万1000円の賠償金を支払う議案が提案されました。

議員から、採石場や築堤の工事現場と重なっているところなので重点的にパトロールすべきではなかったか、原因究明をしっかりと行い再発防止に努めるよう要望があり、全員一致で可決しました。

### 市町合併問題検討特別委員会を廃止

国の新合併特例法の期限内における合併問題を考える上で、将来の長井市のあり方を検討するため設置した特別委員会では、隣接する市町議会

との意見交換や、合併した場合としない場合のシミュレーション、新潟県村上市を訪問しての合併と議会のかかわり方など、調査研究を重ねてきました。しかし、置賜広域病院組合を構成する首長の意見交換会では意見がそろわず、長井市における特例法の期限内合併は困難になり、あくまで期限内を前提にした委員会の調査研究活動にも限界があるとの考えから、市町合併問題検討特別委員会の廃止を決定しました。

### 人事

#### 人権擁護委員の推薦に同意

土屋 和彦 さん  
(台町3番3号)

21年3月31日をもって任期満了となります鈴木力夫さんの後任として提案されたもので、全員一致で同意しました。

一般質問



蒲生 光男 議員

児童センターの環境対策を早急に

答弁 保育施設の環境整備を順次実施します

Q. 父母の会の要望事項で、特に西根児童センターの下水対策は緊急を要する内容です。雨水が合併浄化槽に流れ込み溢れるなどということは、早急に改善すべき事項です。そのほか、はなぞの保育園遊戯室の床のゆがみ、致芳児童センターの屋根の漏水、伊佐沢児童センターは屋根のさび、平野児童センターは古い時計の撤去やプールサイドの改修、豊田児童センターは旧園舎の解体など、これまで何度となく要望が出されています。至急、優先順位をつけて実施すべきです。

A. 児童の安全や緊急性を優先し、計画的に実施してまいります。

今年度中に対応可能な件については早急に対応し、予算の伴う事項については財政課と協議し、21年度以降対応してまいります。今後とも常に

施設の実態を把握し、子どもたちのよりよい環境を整備するよう心がけてまいります。

Q. 市町合併について、2市2町の枠組みも破談し、1市2町の可能性について市長はどのように進めるつもりですか。これまですべて首長の交代によって考えが覆されてきました。飯豊町や白鷹町の町長の考えは、合併を受け入れる状況にないものなのか、真意について伺います。

A. 飯豊町長は、病院組合枠の2市2町の合併について時期尚早との見解をされました。白鷹町長からは、2市2町が合併となる場合は参加について打診して欲しいと言われていました。今後、両町とは合併の方向について意見交換をしたいと思えます。将来、ひとつの基礎自治体を構成することを提案したいと思います。



鈴木 悟司 議員

雇用促進住宅 入居者への対応は

答弁 市内に居住できるような情報提供を行ないます

Q. 雇用促進住宅の半数を平成23年まで廃止することが閣議決定され、幸町の「ながい宿舎」も対象になっており、廃止に向けた説明会が行なわれました。景気が後退し雇用情勢が非常に悪化している中で、入居者の皆さんに支援できるものについて積極的に支援していくことが必要と考えます。市営住宅として購入はできないのか。他の市町に人口流出しないように具体的な対応が求められていると思えますがどうですか。

A. 市営住宅は入居条件に所得の上限があり、雇用促進住宅は職業安定を図る住宅で、逆に所得の下限があります。設置基準が違い、市営住宅として購入は難しいですが、入居者の対応は、宅建協会や地元地区長さんの協力を得て、空き室・空家情報の提供を行い、引き続き市内に居住ができるよう努力してまいります。

Q. 「モンテディオ山形」が悲願のJ1昇格を決めました。市町村に対する支援の要請も増額が予想されます。長井市も苦しい財政状況かと思えますが、積極的な支援をしたいと思います。J1昇格で経済効果は多大にあると思いますが、ぜひ長井の地場産品を売り込んでいただきたい。さらに、下部組織のジュニアユースチームの誘致を進められないか伺います。

A. モンテディオ山形を支えている「県スポーツ振興21世紀協会負担金」の増額要請があれば、尊重して対応したいと思えます。物産等の販売は、市町村応援デーを活用するよう検討します。ジュニアユース招致は、いろいろな事情からできませんでしたが、スポーツ少年団活動支援や指導者の研修機会の充実に取り組んでいきます。

議会の動き

10月

- 2日 編集委員会
- 6日～8日 厚生常任委員会 行政視察
- 9日 編集委員会
- 21日 全員協議会、合併委員会、編集委員会
- 24日 置病議会全員協議会
- 27日 編集委員会
- 28日 議会運営委員会
- 29日 ダム委員会及び産業・建設常任委員会合同横川ダム視察
- 30日 置病議会本会議
- 31日 山形県市町村行政懇談会（議長）



雇用促進住宅（ながい宿舎）

一般質問

**Q.** 20年3月、県は消防広域化計画を策定しました。これは、消防庁長官が市町村の消防広域化に関する基本方針を定めたことによるもので、平成24年度までに広域化を実現するとされています。そして、置賜3市5町が広域化の対象になっています。

私は、市町村の固有の職務である消防組織が、簡単に国や県の考え方で左右されるものなのか、住民の身近にあってこそ大事な消防という住民の声や思いはどうなるのか、管轄人口が30万人規模とされ、神奈川県や東京都よりも広い面積の地域を一つの消防組織でカバーできるのか等、多くの疑問を感じます。そこで①県の計画策定までに市町村の考え方はどう反映されたのか②策定された県の計画は絶対的なものなのか③4年後としている広域化までの具



高橋 孝夫 議員

県の消防広域化推進計画に対する考え方は

答弁 置賜広域行政事務組合で21年度中に検討する

体的な進め方と、そのために市の職員を派遣すること等についてどう考えておられますか。

**A.** 基本的には、今後30年間で約40%人口減少が推定され、効率的で機能的な消防のあり方を見直すこと、28年までに消防・救急無線デジタル化のため約10億円必要となり、3市5町であれば約4億円できることから、検討しなければならぬと考えています。

①置賜ブロックの枠組みは反映され、各市町村も概ね広域化すべきと考えていると思います。②県はあくまで推進する立場であり、沿わなければならないというものではないと考えています。③21年度に置賜広域行政事務組合で検討することになり、市から職員1名を派遣したいと考えています。



藤原 民夫 議員

「無保険」の子に 保険証交付を

答弁 短期被保険者証を活用して対応していきたい

**Q.** 厚労省が10月に公表した全国調査で、世帯主が国保税を滞納しているため保険証が取り上げられ、約3万3000人の子どもが無保険状態となっております。

するものであり、子どもに何ら責任がないことから、18歳までの子どもには自動的に資格証明書を交付すべきではないかと考えますがどうですか。

長井市の場合、この調査では国保税滞納が398世帯、このうち資格証明書が発行され保険証を取り上げられた世帯が88世帯あり、その中で子どもがいる世帯が8世帯、9人となっております。市の対応は、文書や電話による催促や訪問、時間外の電話などで滞納者との接触を図り、納税を勧めるわけですが、支払いに特別な事情がないと判断した世帯に、保険証と引き換えに保険の効かない資格証明書を発行します。つまり医療費の全額を支払わなければ治療が受けられなくなります。

**A.** 子どものいる滞納世帯に対する資格証明書の発行については、納税相談などで状況を把握し、審査委員会に諮りやむを得ない場合に交付しています。これは子どもには責任がないわけであり、医療にかかれない事態を招いてはいいないと考えています。これからはきめ細かな対応が必要であり、短期被保険者証を活用して対応していかなければと考えています。



滞納は保護者の事情に起因



西置賜行政組合消防本部

11月

- 4日 近隣市町意見交換会（合併正副委員長・議長）、置広議会第1委員会
- 5日 山形県市議会議長会定期総会（議長）、編集委員会
- 6日～7日 置病議会行政視察
- 11日 置広議会第2委員会
- 12日 置広議会第3委員会
- 17日 合併委員会、置広議会全員協議会
- 18日 長井市教育懇談会（総務・文教常任委員）、山形県市議会議長会議会報研修会（編集委員）

一般質問



竹田 博一 議員

地上デジタル放送  
難視聴世帯への対策は

答弁  
地元共聴組合と  
共に対応していきます

Q. 2011年7月に、完全にアナログ放送から地上デジタル放送に切り替わりますが、伊佐沢地区にも地上デジタル放送の受信エリアに入っていない所があります。受信可能にするための共同アンテナ設置の見積もりをしてもらったところ、450万円ほどかかるということですが、地域住民が安心してテレビが視られるためにも、本市の難視聴世帯に温かい手を差し伸べるべきと考えますが、ご所見を伺います。

A. 地上デジタル放送化により、テレビを視られない世帯が発生しないようにしなければならぬと考えています。国では、地上デジタル放送の難視聴地域で、共同受信施設を設置している共聴組合に対し、デジタル改修整備費用の2分の1を補助する「辺地共聴

施設整備事業」という制度を設けています。できるだけ有利な補助が受けられるよう地元の方々と話し合いをしながら対応してまいります。

Q. 昨今のテレビ・新聞報道で、幼い子を対象とした事件が時々報じられています。伊佐沢児童センターも集落から離れており、万全な防犯対策を講ずるべきと思います。また、女子職員のための防犯対策のひとつとして、センサー付の電灯を設置すべきと思いますか。

A. ご提案いただきましたセンサー付電灯の設置については、車庫前と園舎南側に外付けのコンセントがありますので設置可能と思われます。早急に現場を確認し、設置に向けて対応してまいります。



安部 隆 議員

農業の将来展望は

答弁  
飼料用米等の生産を研究

Q. 今年は食糧の安全に関する事件が発生し、輸入食品の安心・安全が脅かされました。特に、事故米の不正転売事件は社会的な大問題でありました。

A. 反面、米が幅広い業種で利活用されていることを思えば、良質で安心・安全な当市の生産米を利活用できないものかと思えます。食糧自給率向上対策や減反緩和を含め、生産者優位の農業改革に結びつけられないものか伺います。

A. 食糧自給率の向上に向けた飼料用米、加工用米等の生産について、JA等と一体で研究してまいります。また、減反の緩和に関して、生産調整の公平性確保措置（ペナルティ措置）が導入されており、生産調整を達成した上で売れる米づくりを進める必要があると思えます。

Q. 置賜広域病院組合を構成する2市2町の合併協議は、呼びかけ人の内容市長の努力にもかかわらず、見送りととなりました。会見で「推進派と慎重派、2対2に分かれた」とありましたが、各市町の住民との合意形成ができなかったものと思えます。

A. 市長は「今後、西置賜1市3町で再検討をする」と発表されましたが、ご所見を伺います。

A. たとえば西置賜の1市2町で、人口5万人位を目指して合併できれば一番望ましいと思えます。意見交換を行い、5年後ないし10年以内に合併しようということ働きかけていきたいと思えます。しかる後、置賜が一つになれるような勉強を重ね、準備をしていく必要があると思えます。

12月

- 19日 全員協議会、合併委員会
- 20日 全員協議会、総務・文教常任委員会、厚生常任委員会
- 21日 産業・建設常任委員会
- 25日 近隣市町意見交換会（合併正副委員長、議長）
- 26日 会派代表者会
- 28日 置広議会本会議
- 1日 議会運営委員会、会派代表者会
- 3日 本会議（開会）
- 8日 本会議（一般質問）
- 9日 本会議（一般質問）、会派代表者会
- 10日 合併委員会
- 11日 総務・文教常任委員会
- 12日 厚生常任委員会
- 15日 産業・建設常任委員会
- 17日 予算特別委員会
- 19日 本会議（閉会）、全員協議会
- 22日 西置議会本会議
- 26日 議会運営委員会

一般質問



蒲生 吉夫 議員

学校給食の  
食材調達の基本方針は

答弁 国内産の使用と  
検収の徹底

Q. 京都、愛知、千葉、長野などで、汚染米が学校給食に使用されていたことが判りましたが、児童・生徒の健康に影響がなかったことが幸いです。大量に食品を加工する学校給食では、食材は地場産品だけでは賄えないと思いますが、食材調達の基本的な考え方とこの事件発覚後にとられた対策についてお聞かせください。

A. より安全な食材を使用するため極力国内産を指定し、産地表示の義務づけ、配合分析表のチェック、納品物の検収等の徹底を図っています。

Q. 政府広報で「政府は、事故米を二度と流通させません」としていますが、汚染米は消費者の米に対する信頼を大きく傷つけることになりました。根本的な問題は「ミニマムアクセス米の輸入」にあると考えます。その認識について見解をお聞かせください。

A. ミニマムアクセス米は、貿易交渉により輸入せざるを得ない現実があります。しかし、これ以上の拡大は容認できないと考えております。

Q. テレビ放送のデジタル化により、1億2000万台ともいわれるテレビの買い換え、またはデジタルチューナーの取付け、また、テレビの耐用年数などを考えると、2011年でアナログ放送を終了するのは無理があるし、無くする必要はないと考えますがどうですか。また、長井市内でデジタル放送受信不可能地域はどこか、その解消方法についてお聞かせください。

A. 国では2011年完全地上デジタル化を目標として揚げております。現在、市内の難視聴地域は、山の神地区他5地域です。共聴組合の皆さんと国の補助事業を活用し対応します。



大道寺 信 議員

市内経済の動向と  
今後の対策は

答弁 対策本部を設置し  
最大限の努力を

Q. 日本経済の急激な悪化に伴い、市内企業でも既に生産の減産を余儀なくされ、派遣社員や期間・パート社員の雇用止めに加え、操業短縮に伴う帰休や、勤務シフト変更などによる正社員の収入減など、雇用面にも影響が出ております。また、資金繰り面で苦しい経営を強いられている会社が多いのではないかと考えますが、市内企業の動向をどのようにに捉えているか、また今後の対策はどのように考えておられるのかについてお聞かせします。

A. 市内企業の状況は、11月になってから急激な落ち込みが続いており、一刻一刻と悪化していると思われま。12月4日に対策本部を設置し、相談窓口の設置、企業の金融支援、受注拡大や市内消費の拡大策を検討しております。国の第2次補正予算等の

動きを注視しながら、最大限の努力を果たしたいと考えています。

Q. 行財政改革推進委員会に組織見直し案が説明されたと聞きましたが、案では「基本的な考えとして大課制や部長制はとらない」としています。しかし、課長職のうち庁議出席者に、兼務調整役で関係課をまとめる役割を担ってもらうため「課内室制」を導入し、室長には当面主幹を充てるとの内容は、形としては部長制と変わらないものと思えます。考えをお聞かせします。

A. 限られた職員で市民サービスの充実を図っていくためには、組織の見直しも必要と考えています。主幹職を室長に充てることについては、責任の明確化と人材の有効活用を図る考えです。具体的な案はこれからつくっていきます。

略字説明

- 置公⇨置賜広域行政事務組合
- 西置⇨西置賜行政組合
- 置病⇨置賜広域病院組合
- ダム委員会⇨長井ダム環境整備促進特別委員会
- 合併委員会⇨市町合併問題検討特別委員会
- 編集委員会⇨ながい市議会だより編集特別委員会



学校給食共同調理場

一般質問



我妻 昇 議員

市営バスの運行方法に新提案

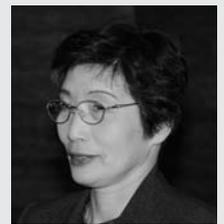
答弁 市営バス路線の見直しを検討します

Q. 市営バスには長井・蔵京線と致芳・平野・公立置賜総合病院線の2路線があります。致芳・平野線においては利用者がとても少なく、市の持ち出しも250万円となっていることから見直しが必要と考えます。

例えば、月・水・金曜日は致芳線、火・木・土曜日は平野線と1日置きに運行すればバス1台で2路線を回ることができ、これまでの不自然な運行経路をスッキリさせることができますはず。さらに、どちらかを伊佐沢経由にしたり、蔵京線との乗り換えを可能にしたりすれば利便性が向上すると思います。また、バスの運行目的に、健康増進・生涯学習・まちづくり・中心市街地活性化・長井線利用促進といった項目を加え、それに応じたバス停を増設してはどうでしょうか。

か。温泉や公園、体育館や文化施設、公民館、スーパー、駅、学校、タスなどです。利用者は病院に行くだけが目的ではないと思います。便利になれば益々利用したくなる魅力的なバスになるのではないのでしょうか。

A. 致芳・平野線は厳しい運行状況にあり、少し意識を変えて、運行方法を考える必要があります。そのためには試験運転を行い、利用度が低い場合は変更することを住民の皆様にも説明して、ご理解いただくような対応が必要と考えています。1台のバスで2路線を走る、また統一料金を設定すること、南北に走るフラワー長井線の各駅をきめ細かく接続すること、また、まちなか観光のための巡回バスとしての利用など、ご提案の件を含め、運行方法の見直しに取り組んでいきます。



谷口 栄子 議員

冬道の安全対策と防雪柵設置について

答弁 今後も防雪柵の設置を進めます

Q. 冬道の通学路の確保のため、平成17年より市道歌丸添川線で防雪柵設置工事が行なわれており、今年度は一本木地区で工事が進められています。最も吹きだまりになり通行が大変になる歌丸東地区の設置はどうなるのか、今後の設置計画を伺います。

A. ご指摘の箇所は、用地の確保ができず設置ができませんでした。今後も財政中期計画に則り進めてまいります。次の設置予定は中街道線です。Q. チェリア・フェスティバル2008が山形県男女共同参画センターで開催されましたが、本市からの参加者が少なく残念でした。この開催チラシが来ていたと聞きました。が、県事業への参加啓蒙について伺います。

A. 男女共同参画社会のイベントについて、県やチェリア

センターと広報の方法などを相談し、市民の皆さんへの浸透を図り参加を促します。

Q. 本市は、茨城県結城市と姉妹都市交流、全国10市町村とフラワー都市交流を行っています。結城市やフラワー都市とも花だけの交流ではなく、災害時における応援協定を結んではどうですか。

A. 結城市とは、既に災害時における相互応援協定を締結しています。フラワー都市とは今後検討していきます。

Q. 伊佐沢地区の沖縄県金武町並里区との交流が10周年を迎えました。今後も若い人の交流の輪が広がればと思いますがいかがですか。

A. 金武町との交流は、市民レベルでの交流の賜物であり、今後も伊佐沢地区を中心に市内に広げられればと思います。

請願

採択

● 国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める請願書

(請願者 全国林野関連労働組合東北支部置賜森林管理署分会執行委員長 三澤好忠)

● 基礎年金財源における政府負担の確実な実現を求める意見書提出方請願

● 障害者権利条約の早期批准を求める意見書提出方請願

● 子どもを不安なく生めるよう、産科医及び周産期施設の充実を求める意見書提出方請願

● 金融不況対策において雇用や中小企業の安定を前提に打開策をはかることを求める意見書提出方請願

● 「労働者派遣法」の抜本的改正を求める意見書提出方請願

(請願者 西置賜地区平和センター議長 元木康仁)

# 予算特別 委員会

## 総括質疑

### 市営住宅の整備計画は

安部隆委員 公的住宅、市営住宅の管理運営、また、整備計画について伺います。

鈴木一則建設課長 市営住宅につきましては、40年を経過している建物もあります。こうした中で、平成7年に「長井市営住宅再生マスタープラン」を策定しています。残念ながら、その後財政状況の悪化、人口減少に伴い、その計画は遂行がなっていない状況です。

委員 財政状況の厳しい中で、市営住宅の再生計画に基づく整備は多難なことと思います。40有余年経過した木造住宅、30年を超えるコンクリート住宅団地など、長井市の保有する住宅は古い建物になってい

ます。

こうした住宅環境の中で、雇用促進住宅の廃止は、住宅確保や定住促進、子育て支援等、長井市活性化において負の要因と思いますがどうですか。

内谷重治市長 人口動向や近隣状況を見ながら、土地利用を含め、戸建ての住宅を増やす方向で民間と一緒に総合的に検討したいと思います。幸いに、廃止まで2年ほど期間がありますので、雇用能力開発機構との交渉も含め検討したいと思っています。

### 厳しい経済情勢での 新年度予算編成は

小関勝助委員 100年に一度といわれる経済不況・雇用不安の中、新年度予算編成に向けて、個人・法人市民税の減収が予想されます。その見通しについて伺います。

松木英司税務課長 本市の経済情勢は、製造業を中心に企業収益、雇用情勢とも悪化し、給与所得・営業所得とも減少

すると予想され、個人・法人市民税とも20年度より減収になると見込まれます。

委員 市税収入の下方修正により新年度予算は5%シーリングとの説明ですが。

平英一財政課長 査定作業に入っているところですが、そのような考え方で、中期展望による事業を中心に取捨選択しながら予算編成に努めます。委員 「下九野本地区農業集積加速化基盤整備事業」が新年度より始まりですが、下流地区の排水対策はどのようになっていますか。

遠藤正明農林課長 緩和策は、平野川に分水するなど、地下排水の計画も検討しています。委員 生涯学習プラザ運動公園グラウンドの整備計画についてお聞かせください。

大滝昌利教育長 施設整備は財政が大きな問題ですので、関係課と調整しながら平成21年度中に整備計画を策定したいと思っています。

### 定額給付金より

#### 消費税率1%下げを

蒲生吉夫委員 定額給付金の財源としている「埋蔵金」などそもそもあるのが疑問です。あるとしたら何の金を使うのですか。

遠藤健司企画調整課長 この度の財源は、財政投融资特別会計の準備金を取り崩して2兆円を充てるようです。

委員 長井市全体への交付額は、事務経費も加えると5億円を超えますが、本当に経済効果がでるのか疑問ですし、例えば小学生まで医療費を無料にするとか、他に使い道があると思います。イギリスやカナダは消費税率を下げる政策をとっています。消費税率を1%下げた方が経済的には即効性があると思いますが、1%とはどのくらいの金額になるのですか。

企画調整課長 20年度の国の予算編成で、消費税の歳入が10兆6710億円ですので、1%あたり2兆1342億円ということになります。

市長 国税について申し上げる立場にありませんが、一般的にイギリスのように税率を下げることでGDPを押し上げることは間違いないと思います。

### 地場産業振興センター 補助金のあり方は 再整理が必要

高橋孝夫委員 補正予算に、地場産業振興センター運営費補助金483万円が計上されています。この補助金は、以前は前々年度の赤字額を補填していたものを、17年度からは当初予算で当該年度の補助金を支出することとし、上限額も確認されてきたと思いますが、このルールから外れることになりませんか。

市長 経営努力をして市の補助金を減らすことがルールと想っており、上限がいくらということは認識していません。赤字を補填するということがなく、行政でできない部分を地場産業振興センターで担っていただくための必要な

### 平成20年度 一般会計補正予算の主な内容

(単位：千円)

【歳入】

- 児童福祉費負担金(国)..... 9,060
- 児童福祉費補助金(県)..... 4,532
- 都市計画費補助金(まちづくり交付金)..... 7,500
- 小学校費補助金(地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金)..... 15,411
- 社会福祉費補助金..... 1,000
- 前年度繰越金..... 42,343
- 雑入(有価物売却収入等)..... 2,173

【歳出】

- 許可保育園負担金..... 7,018
- 原油価格高騰対策支援事業費..... 5,060
- 都市整備工事費..... 16,900
- 小学校校舎及び体育館耐震診断業務委託料..... 16,646
- 文教の杜雪害等工事費..... 1,446
- 緊急経済活性化推進事業補助金(プレミアム商品券)..... 12,000

部分について認めていただきたいと思います。

委員 補助金申請により精査したうえで交付されたものが、不足したから補填するのではなく、以前のやり方に戻ってしまわないか心配です。

市長 本来であれば、年度当初で計上した中でやるのが基本だと思います。補助金を出し続けなければならない体質を改善するために努力しており、一時的なもののご理解いただきたいと思います。

### 意見書

市議会では、意見書をその権限をもっている行政機関に提出することで議会としての意見を表明します。

基礎年金財源における政府負担の確実な実現を求める意見書

基礎年金に対する国庫負担金割合を平成21年度中に2分の1にし、その際、消費税の増税で対応しないことを強く求めます。

障害者権利条約の早期批准を求める意見書

2008年5月に発効された「国連障害者権利条約」を早急に批准し、条約に照らして国内法令や行政慣行を見直すとともに、条約の趣旨や目的を実現するために必要な立法・行政措置を積極的に講ずることを求めます。

産科医及び周産期施設の充実を求める意見書

少子化時代にあつて不安なく出産ができる体制充実に向け、産科医をはじめとする医

療従事者の労働環境整備と人員増、また、NICU(新生児特定集中治療室)やNICUを出た後の後方ベッドの整備に努めることを強く求めます。

介護療養病床廃止の中止を求める意見書

政府は、2012年3月末までに介護療養病床を廃止するとしています。しかし、このまま廃止されれば、どこにも行き場のない、いわゆる「医療難民」「介護難民」が各地であふれることは明らかです。

地域住民が、いつでもどこでも安心して必要な入院医療を受けられるように、介護療養病床の廃止計画の中止を求めます。

国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書

森林吸収源対策を推進するため、安定的な財源を確保し、地域林業・木材産業を振興すること、また、公的森林整備を計画的に推進するため、国の関与による森林整備制度の創設、さらに、国有林野事業

についても、国自らが一般会計において管理運営を行い、地域活性化に寄与することを求めます。

金融不況対策において雇用や中小企業の安定を前提に打開策を図ることを求める意見書

不況対策において、雇用と中小企業の存立基盤の安定を優先させるため、リストラに歯止めをかけ、失業した労働者の生活保障と再就職への支援を行なうとともに、中小企業への資金供給を担保すること、また、円高によるツケを中小企業に転嫁しないことを強く求めます。

「労働者派遣法」の抜本的改正を求める意見書

非正規労働者の深刻な問題が根源となつて、社会保障制度全体が崩壊の危機に直面しています。

よつて、派遣労働者は専門業務に限定し、登録型を禁止して常用型派遣とすること、また、違反者に対する罰則強化等「労働者派遣法」の抜本的改正を求めます。

# 常任委員会

## の焦点

### 総務・文教

「指定管理者の指定」については、(株)デーシーエスを指定管理者に指定し、市立図書館の管理を行なわせるため提案されたものです。

指定管理者に応募したのは1者のため、募集条件等を再検討し、競争して決定すべきだったのではないかとこの質疑に、地元業者の育成を考えて募集条件の変更・期間延長はしなかったとの答弁を受けました。また、職員の労働条件についてどういう求め方をしたのか、履行されていることの点検方法はどのように考えているのかとの質疑に、これまでより賃金・福利厚生等、できる限り働く人の条件が良くなるようにお願いした。点

検については話し合いで詰めるとの答弁を受けました。また、指定管理者にする市のメリットは何かとの質疑に、一部業務

委託の解消と、組織の機動性が増し、職員の労働条件の向上と移動図書館車「いなほ号」の通年運行等、市民サービス向上になることであるとの答弁を受けました。

討論では、応募が1者であり応募を複数にする努力も欠けていたし、図書館に指定管理者制度を導入すること自体問題があり反対であるとの意見が出されました。また、行財政改革・自立計画の一環であり、本市の目指す方向として正しい選択であり、デーシーエスの事業計画書は、より親しまれる市民のための図書館になるという希望がもてる。また、会社の努力しだいで経費の節減ができるなど、理にかなっているので本案には賛成であるとの意見も出されました。

採決の結果、賛成多数で可決しました。



新しくなった「いなほ号」

### 厚生

「国民健康保険条例の一部改正」については、国民健康

保険運営協議会の答申に基づき所要の改正を行なうため提案されたもので、平成21年1月から創設となる産科医療補償制度により、分娩費用が増額となることから、出産育児一時金の額を3万円増額し38万円とするとの説明を受けました。

この補償制度への置賜地区の加入状況はどうなっている

のかとの質疑に、山形県内30の分娩機関はすべて補償制度に加入し、全国では3275

の分娩期間のうち3117(95・2%)が加入するとの答弁を受けました。また、脳性麻痺がこの補償制度の対象となる分娩時の事故によるものか、対象外の先天性のものかの判断はどが行なうのかとの質疑に、制度の取りまとめをする(財)日本医療機能評価機構が判断すると思われるが、地元の医師関係者も係わるのではないかと思われるとの答弁を受けました。

採決の結果、全員一致で可決しました。

### 産業・建設

「誘致企業基金条例の一部改正」については、これまで

基金の運用を指定誘致企業に限定していたものを、市内に立地する企業に交付する「企業立地補助金」の財源として

処分できるよう提案されました。

委員からは、現在の基金残高と補助対象を5000㎡以上とした理由について質疑があり、当局からは、基金は約1億2000万円であること、市内の工業団地で操業しているある程度の規模の企業は5000㎡程度であることから、同規模を対象としたことの説明を受け、全員一致で可決しました。



北工業団地・積極的な企業誘致活動を!

# 議会だよりを読んで 市民の声

成田 石塚 虎雄

仕事柄「議会だより」も農業関連の記事しか目にしないでしたが、原稿を依頼されて改めて読み直してみました。各市町の「議会だより」と議会議事録は、ほとんどの自治体のHPで公開されており、それぞれの議会の様子が手に取るようにわかります。長井市議会もHPで公開されています。ある町議会ではインターネットで議会中継をしています。

長井市の「市議会だより」は、要点が的確にまとめられており、財政状況、議会の動き、各議員の一般質問をわかりやすく表現されていて感心しました。それに予算特別委員会の総括質疑もすべてあからさまに具体的に掲載されております。指定管理者制度の導入、ふるさと応援寄附条例

が制定されたことや、各組織から出された請願書の採択状況、また「討論」の欄では、可決された議案についても反対議員の考え方も掲載されており、注目すべき内容です。当たり前のことですが、重要なのは公正な立場にたった一方に偏らない情報かと思えます。また、情報化社会での公的機関の役割は、細部の情報を正確に発信することだと思います。議会だよりに掲載できない情報は市議会のHPでお願いします。議長交際費なども掲載されておりますが、各年度の財政力指数、経常収支比率、実質収支比率、公債費比率なども掲載していただければ他市町と比較できます。議員の皆様のご活躍をご期待申し上げます。

## 3月議会の予定

(開会は午前10時)

- 2・25(水) 告示
- 3・2(月) 議会運営委員会
- 3・4(水) 本会議(開会)
- 3・9(月) 一般質問
- 3・10(火) 一般質問
- 3・11(水) 一般質問
- 3・12(木) 総務・文教常任委員会
- 3・13(金) 厚生常任委員会
- 3・16(月) 産業・建設常任委員会
- 3・17(火) 予算特別委員会
- 3・19(木) 予算特別委員会
- 3・23(月) 予算特別委員会
- 3・25(水) 本会議(表決・閉会)

◎正式な日程は、議会運営委員会でご確認ください。

### 議会傍聴にお越しく下さい。

議員と当局の活発な議論をぜひ生でご覧ください。  
日程・質問内容については市のホームページで事前にお知らせしています。  
議場へは庁舎東側階段をご利用ください。

## 編集後記

大河ドラマ「天地人」がスタートしました。作品の中で大切にしていることは「雪国の心」だそう。暮らしを重苦しく閉ざしていた雪が解け、山の木々が芽吹き、花が咲き、すべての生命が蘇える。耐え抜いた先には必ず春の喜びがあります。この喜びは雪国に生まれ育った人間にしか分からないことです。郷土を愛し、より良くしていこうとする強い意志を持った直江兼続は民衆と一緒に財政再建に取り組みました。

「冬の時代」を迎えている今、私達は市民の皆様と力を合わせて希望あるまちづくりを進めてまいりますので、本年もよろしくお申し込み申し上げます。

### 市議会だより編集特別委員会



(◎委員長 ○副委員長)

- 小関 勝助 鈴木 悟司
- 安部 隆 ◎我妻 昇 ○竹田 博一 大沼 久